

自然と共に生きる洪東の人々

- 1 自治体名 忠清南道 (Chung Cheong Nam-do)
- 2 発表者 崔基賢 (Choi Ki-hyeon) 洪城 (Hong seong), 洪東 (Hong dong) 中学校 3年
金智賢 (Kim Ji-hyeon) 洪城, 洪東中学校 2年
- 3 活動名 自然と共に生きる洪東の人々
 - 1) 洪東川の水質監視及びプルム (Pulmu) 学校前の山の保護活動
 - 2) 野生動植物保護活動
 - 野生花育てと植木鉢分け
 - ロードキル (Road-kills) 統計を通じて野生動物の出没頻度別に地域の調査表示板を設置
- 4 活動期間 2007年5月1日から2007年8月5日
- 5 活動場所 忠清南道 洪城郡 (Hong seong gun) 洪東面 (Hong dong myeon)
4ヶ里 (ウンオル里 (Unwol-ri)、クジョン里 (Kujeong-ri)、パルゲ里 (Palgwe-ri)、シンギ里 (Singi-ri) 一帯)
- 6 活動参加人数 洪東中学校 1、2、3年生 124名
- 7 活動を始めた経緯

洪東面の中心部を貫く洪東川の水質悪化による農業用水の使用適正に関する問題提起の状況と、洪東面クジョン里 (kuzong-ri) の裏山 (プルム (Pulmu) 学校の前の山) の損壊、放置が5年間以上続いている状況を見て活動を開始した。

- 8 発表要旨
 - 1) 定期的な水質検査を通じて洪東川の渇水期と洪水期の水質を比較し、洪水期における汚染物質の放流の有無を、肉眼での監視と水質検査を実施し、公開。
 - 2) 野生の花を普及するために、植木、鉢分け、種子受け取り作業など、1人が1種の野花を育てる活動を実施。
 - 3) 洪東面クジョン里 (kujeong-ri) の裏山が、5年以上賃貸アパート建設敷地として毀損、放置されており、これに対する問題提起を通じて、できる限りの原状復帰のための世論調査を実施。
 - 4) 洪東面を貫通する地方道路約 3km を定期的に観察し、ロードキル (Road-kills) の写真収集や、一番発生頻度が高い地域に表示板を設置するなど、運転者等に注意を与える活動を実施。